

ふるさとさんぽ（とおいむかしののこる道）



桧原から川井への旧道



滝谷の一里塚

- ◎ 巡見使の道（滝谷→大谷→間方→美女峠）

この旧道は昔の本道で巡見使（江戸時代の地方見回りのえらい役人）も通りました。滝谷に残る関所あと、掘ったり土盛りして作られたはば2.1mの道路、一里塚や道しるべ、役人も泊まった旧家などがのこります。



大谷への道しるべ

- ◎ 塩の道（杉峠→西方→名入→川井）

塩をはじめいろいろの物資が、牛馬や船やいかだや人の背で運ばれた塩の道。新潟から西方をへて、三島町へ入ってきました。

- ◎ いのりの道（大石田のうらの山）

お宮・お寺・お堂や石のほこらがいっぱい。ここに生きた昔の人のいのりが形にのこる道。仏様もみんな美しいお顔をしています。